



養鶏場直送の濃厚新鮮卵

- 本社所在地：千葉県香取市
- 事業概要：
 - ・鶏卵の生産・販売
 - ・GPセンターでの卵パック加工
 - ・農場HACCP認証による衛生管理
 - ・堆肥活用による循環型農業
- 常時使用する従業員：63名（2026年2月時点）
- 現在の売上高：28億円（2025年6月期）
- 法人番号：7040002087595
- Web：https://c-eggfarm.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
田邊 淳一

成長の先に描く未来—地域と共に、命をつなぐたまごづくり

私たち千葉エッグファーム株式会社は、「利他の精神」を企業理念に掲げ、命を育む食材である“たまご”を通じて、安全・安心な食の提供に真摯に取り組んでまいりました。

創業以来、地域に根ざした養鶏業を展開し、農場HACCP認証取得や自社物流網の構築を通じて、持続可能な生産・流通体制を確立してきました。今後は、国内外での需要拡大に対応すべく、GP設備の刷新、新鶏舎の建設、肥料事業の拡充などを柱とした投資を進め、2033年6月期の売上高100億円達成を目指します。

売上高100億円という目標は、単なる規模の拡大ではなく、顧客にはより安心・高品質な商品を、地域社会には新たな雇用と経済循環を、従業員には賃金の着実な引上げと働きがいのある職場環境を還元するための手段と捉えています。私たちは100億円企業への成長を通じて、地方の農業・食品業の希望となるモデルを築き、次世代に誇れる持続可能な食の未来を地域と共に創り続けてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年6月期の売上高100億円達成に向け、鶏舎増設や直販・輸出の拡大を通じて、年率10%前後の持続的成長を目指します。



課題

- ・飼養羽数増加に伴う人材確保・育成体制の強化
- ・パック卵比率向上に向けたGP設備の更新・自動化
- ・輸出先拡大に伴う海外規制対応・品質認証取得の整備
- ・肥料製造・販売に必要な設備導入と販路の確立
- ・生産・出荷・在庫・品質管理におけるデジタル対応の遅れ
- ・エネルギー・飼料・物流コスト高への対応と収益構造の安定化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

設備・販売・輸出・環境・DXの全方位からの改革を通じ、持続可能な農業モデルとしての進化を遂げながら、確実に100億円企業へと成長してまいります。

- ・飼養羽数の増加による生産力拡大
- ・パック卵中心の高付加価値直販への転換
- ・輸出拡大と海外市場の開拓
- ・肥料・堆肥事業の収益柱化
- ・デジタル化と生産・物流効率の革新

実施体制

- ・代表取締役が総責任者としてプロジェクト全体を統括
- ・工場・鶏舎ごとの責任者を配置し、生産現場の拡張に対応
- ・マーケティング責任者を中心とした販路開拓チームの強化
- ・海外展開を見据えた輸出・品質管理担当の新設
- ・肥料・堆肥事業専任チームを設置し新規事業を推進
- ・外部専門家・金融機関・販売先等との連携による実行体制の構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです